



冬に気をつけたい顎顔面骨折

歯科口腔外科

朽名 智彦



顎顔面骨折は咬合や咀嚼機能、整容性に影響を及ぼすことから、口腔外科における主要な診療領域のひとつです。顎顔面骨折の歴史を辿ると、世界大戦時の戦傷者に対する治療により大きく進歩し、口腔顔面の機能と形態を回復する分野として発展してきました。受傷原因はひと昔前までは交通事故が圧倒的に多かったのですが、飲酒運転の厳罰化、エアバックの標準装備や運転サポート技術の進歩により徐々に減少してきています。しかし、超高齢社会に入った現在では高齢者の転倒や、複雑な社会背景に伴う自殺企図などによる転落の顎顔面骨折が増加傾向にあり、時代の変遷とともに受傷原因も変化してきています。

当科では、このような顎顔面骨折に対し咬合や咀嚼機能、整容性の回復や早期社会復帰を目標に治療を行っています。特に中顔面骨折（頬

骨や上顎骨骨折）に対しては、積極的に吸収性プレートを使用し、顔面皮膚の切開が必要となる症例に対しても、整容性を意識したアプローチ法を

選択し治療にあたっています。顎顔面骨折は治療介入が遅くなり変形性治癒が生じると、咬合異常や顔面の変形が残ることがありますので、骨折を疑うような所見や心配なことがありましたら、お気軽に当科までご紹介・相談していただければ幸いです。

北陸地方もこれから本格的な冬が到来します。積雪・凍結に十分注意し、車の運転や転倒に気をつけてお過ごしください。



研修・講演・学習会のご案内

1. 地域連携症例検討会

※令和7年12月、令和8年1月の地域連携症例検討会の開催はございません。
次の開催は下記のとおりです。ご参加をお待ちしております。

予告

日 時：2月10日（火） 19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場 所：当院3階 講堂

内 容：①症例検討 1例 （担当）呼吸器・血管外科
②ミニレクチャー 1題 （担当）呼吸器内科



2. ダイアベティス研究会（旧：糖尿病研究会）

日 時：令和7年12月18日（木） 17：30～18：45

場 所：当院3階 301会議室

テーマ：こんなにあるの？糖尿病治療薬

講 師：薬剤師



作：病院ボランティア 篠崎 佳子

ふれあい地域医療センターからのお知らせ

日頃より大変お世話になり、ありがとうございます。

年末年始のふれあい地域医療センターの業務については以下の
とおりとなっておりますので、よろしくお願いいたします。



12月27日(土)～1月4日(日) 休み 1月5日(月) から通常通り

※なお、救急患者さんの対応に関しては、救急センターへご連絡ください。



研修医のひとりごと

研修医 石本 凌太



初期研修医2年目の石本と申します。昨年4月より富山市民病院での初期研修が始まりましたが、あっという間に1年半以上の月日が経ち、研修医として働く期間も残すところ数か月となりました。各診療科の上級医の先生方、各病棟のスタッフおよび病院職員の方々、ご協力いただきました患者様、他病院の方々にも大変お世話になりました。医学知識や技術の向上はもちろんのこと、患者さんと向き合う姿勢や医療に対する責任感を再確認させていただく機会となりました。日常診療では無力感を感じることも多々ありましたが、自分ができることはなにか

を考え続け、日々研鑽を積んでまいりました。振り返れば入職時と比較して多少なりとも成長できたのではないかと思います。

来年度以降は研修医も終わり、より専門性を高めて診療にあたっていくことになります。この研修期間で学んだことを忘れずに医療へ取り組み、日々研鑽を積み重ねてアップデートしていけるように精進してまいります。改めましてお世話になりました皆様、診療にご協力いただきました患者様に感謝申し上げます。2年間ありがとうございました。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

12月

科 名	医師名	不 在 日	科 名	医師名	不 在 日
内 科	大 田 聡	12日、22日	脳 神 経 外 科	毛 利	5日
	野 村 智	25日	耳鼻いんこう科・頭頸部外科	児 島	23日
外 科	宮 下 知	11日、12日	歯 科 口 腔 外 科	朽 名	5日、12日
	羽 田	4日、11日		野 口	4日、15日
整形外科・関節再建外科	重 本	12日	形 成 外 科	稲 垣 洸	11日、12日
精 神 科	森 田	5日	※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168		

編集後記

冬の訪れを感じるようになり、日中もいっそう冷え込むようになってきました。

私は今年4月に富山市役所から異動となり、病院という新しい環境の中で戸惑うことも多くありましたが、少しずつ慣れてきました。退院支援業務を通じて多くの方々と関わり、日々学びと気づきをいただいています。

今年も残すところ、あと1ヶ月となりました。この季節になると、子どもの頃に母が手作りしてくれていたアドベントカレンダーを思い出します。毎日ひとつずつ小箱を開ける時間が、冬の楽しみのひとつでした。大人になった今も、日々の暮らしの中にそんな小さな楽しみや温かさを見つけながら、感謝の気持ちを大切に業務に励んでいきたいと思ひます。

ふれあい地域医療センター 深川 遙

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。
送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154

メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp

